

キャラクター名
 黒薙 影夜 (カネギ Iヤ) 元: 佐伯 影夜

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エンジェルハイロウ	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
オプション		年齢	16	性別	男性
覚醒	死	衝動	恐怖	初期侵食率	35 %
出自	安定した家庭	経験	古強者	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	18
感覚	5	1	2			8	(非装備時)	18
精神	2	0	0			2	戦闘移動	23
社会	0	0	1			1	全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
思い出の品	
携帯電話	
制服	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 奇妙な隣人P		N		
PC3	P 友情	N 不信任		
佐伯 拓也(父親)	P 尊敬	N 恐怖		
黒薙 戦風	P 親近感	N 嫉妬		
黒薙 彩人	P 有為	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コセクトレイト: ブラム=ストカ	2	3	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:								
赫き弾	1	2	Xジャー	武器	対決	射撃	-	
効果: 攻撃力Lv*2 HPロス3								
血の宴	2	3	Xジャー	範囲	対決	シンドローム	-	
効果: 範囲(選択)に変更 シナリオLv回								
不死鳥の恩寵	2	5	クリナップ	至近	自身	自動	-	
効果: LvD+肉体分HP回復 シーン一回								
光の銃	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 銃を作成 攻撃力+Lv+2 視界								
ピンポイントレーザー	1	2	Xジャー	-	対決	シンドローム	-	
効果: 装甲無視 攻撃力5-Lv								
天からの目	3	2	Xジャー/リアク	-	対決	射撃	-	
効果: 判定ダイス+Lv								
滅びの一矢	3	2	Xジャー	武器	対決	射撃	-	
効果: 射撃ダイス+Lv+1								
ヘルズブラッド	3	4d10	オート	至近	自身	自動	120%	
効果: ダメージ+Lv*2D								
オリジン: ヒューマン	1	2	マイナ	至近	自身	自動	RB	
効果: あらゆる達成値に+Lv								
マスヴィジョン	2	4	Xジャー	-	対決	シンドローム	100%	
効果: 攻撃力Lv*5追加 シナリオ三回								
	★							
効果:								
効果:								

『ほれほれ あの子気になってるんだろ? 告っちゃえよー』 「そんなのじゃないよ...陽月... 毎回そんな思考で...どこの男子高校生だよ...」

オーヴァードとして目覚めたのが約8年前 当時8歳ぐらいの時に自分を含めたトラックと衝突したことにより覚醒
 その後エージェントとして働くが約三年前 とあるレネゲイト事件に巻き込まれ 心身が崩壊仕掛けてた時に奇妙な隣人が覚醒した。
 その一年後 ひよんな事から黒薙一族と接触する。 その後何故か黒薙一族に入ってしまう 隣人こと陽月は
 『...まあ あの一族は色々面倒臭いが...まあ お前が良いならいいんじゃない?』
 と、何か知ったような口調で影夜は若干不信任を抱いたが...自分が役に立てるなら入っても良いかもしれない と思い加入
 それが丁度一年前 まだ一族に馴染めきれてない面も多いが 今日頑張ろう

「僕は主役になれない...だからこそ 僕は脇役として皆を支える 消極的な考えだけど 元々嫌われの者の"鬼"だから それぐらいいいよね? ハハ? 分らないの? 君はこの"物語"に 必要ない」
 そう彼はいい 目の前の"邪魔者"に向かい 銃を上げる